

会議録

令和元年第4回

仙南地域広域行政事務組合
教育委員会定例会会議録

令和元年12月4日開議

令和元年第4回仙南地域広域行政事務組合教育委員会会議録

1. 召集日時 令和元年12月4日(水) 午後5時
2. 召集場所 仙南芸術文化センター会議室
3. 出席委員 教育長 船迫邦則, 委員 佐山富夫, 委員 佐藤よし美,
委員 阿部 誠, 委員 鈴木仁一
4. 説明のため出席した者
教育次長兼視聴覚教材センター所長 加藤雅章
仙南芸術文化センター館長 玉淵博之
主幹兼教育係長兼文化振興係長 黒澤良,
主査 山田純士, 主事 若林あい子, 仙南芸術文化センター総務係長 渡部勇造
5. 開 会 午後5時

6. 令和元年第3回教育委員会定例会会議録の承認について

船迫教育長	会議録について承認を求めます。
(質 疑)	<ありません>との声
船迫教育長	質疑ないものと認め、会議録を承認します。

7. 会議録署名委員の指名

船迫教育長	私のほか、佐山富夫委員にお願いいたします。
佐山委員	はい。

8. 諸報告

報告第1号 仙南地域広域行政事務組合教育委員会委員の就任について

仙南地域広域行政事務組合教育委員会委員の任命について、令和元年10月28日、当組合第244回議会定例会において、鈴木仁一村田町教育委員会教育長を任命することに同意を得たことをご報告申し上げます。なお、鈴木仁一委員の任期は令和元年10月28日から令和5年3月31日までである。

(質 疑)	
鈴木委員	途中から入ったわけですが、2市7町で素晴らしい文化的な活動をしていることを知りました。これからも教えていただきながら、これからも引き続き、よろしくお願いいたします。

報告第2号 仙南地域広域行政事務組合教育委員会の主な事業等の経過について

教育委員会事業について、黒澤主幹よりご説明申し上げます。
仙南芸術文化センター事業について、玉淵館長よりご説明申し上げます。

9. 議事

議案第1号 令和2年度仙南地域広域行政事務組合視聴覚教育事業計画(案)・仙南広域圏の振興発展に資する事業計画(案)について

上記の計画(案)について、黒澤主幹より別紙(資料1)にてご説明申し上げます。

議案第2号 令和2年度仙南地域広域行政事務組合仙南芸術文化センター事業計画(案)について

上記の計画（案）について、玉渕館長より別紙（資料2）にてご説明申し上げます。

(質 疑)	
佐山委員	あずなびあの事業でプログラミングですが、小学校でも始まっているのですが、ニーズとか対象は？
黒澤主幹	小学生の方々でもいいのですが、今年のあずなびあまつりの方で実際にはねっこアリーナでブースを設けて、やってみたのですが、scratch（スクラッチ）というソフトで、キャラクターが一人いて、そのキャラクターをプログラムすることによっていろいろな風に動かす、単純に言えばそのようなものですが、キャラクターを動かすのに命令をしなければなりません。その命令をメニューの中から選ぶことで、つないでいくと、例えば、歩いた後、回転して、消えるといった自分がプログラミングした通りにそのキャラクターが動くかどうか、自分の目で見て分かるということで、簡単なものです。子供たちに限らず、大人も十分に対応できるということで、考えています。
佐山委員	学校の先生方が来なければいけないと思います。地域映像の保存、たぶんタイムリミットがあると思いますので、保存するために、なくなってしまったら終わりなので、現在どのくらいありますか？
黒澤主幹	これまでやってきた中では、いろいろ各市町からの要請で、丸森町への取材とか、伝統芸能であったり、大河原町の小山田やすとも要請されて、取材しました。丸森町ではこの前の台風で被害があったのですが、丸森地区というところで、丸森まちづくりセンターを中心として、地域に残る昔話を残しましょうということで地域の方々に話をしてもらった昔話を集めまして、昔話の場所を巡り歩くということをやりたいんだということで、実際に話を録音したものを編集をしたり、ビデオカメラの撮影とか、でお邪魔したこともあります。要望があれば、対応したいと思っています。現場訪問等でも要望を聞きたいと思っています。
鈴木委員	現場訪問について、教育委員会の要望によって行っていただけるのか？
黒澤主幹	各市町の教育委員会から視聴覚教育指導員を出していただいて、その方と一緒に訪問するのですが、市町で視聴覚教育指導員が訪問したいところ、ピックアップしていただきまして、実際にその中からこちらで日程が合うところで進めていきます。実際に訪問した団体が何を希望しているのか、何を求めているのか、何をしたいのか、を聞いてきまして、それでしたら、このような事業がありますよ、ということで、過去にこんな事業をしていました、という話をしまして、その後事業を組み立てます。その中で、どのような教材を希望しているか、などを聞きます。そのような事業をしています。
阿部委員	初心者にやさしいかんたんビデオ講座ですが、名前の通り、初心者にやさしく講座を実施していただきたいと思っています。
黒澤主幹	今年度も各日程10名以上の受講者がおりました。スキルに合わせて実施をしたいと思っています。
佐山委員	住民創造グループの活動で、たくさん作り出すものはあると思いますが、今までやってきて解散したというのがありますか？
玉渕館長	解散は二つあります。表現活動をしている直接的な団体は、解散してはいないのですが、解散した団体は、裏方クラブという団体で、舞台スタッフの養成ということで、今年2回ワークショップを行っております。そこから発生した人たちを集め

	<p>て、裏方スタッフを作ろうという動きがありました。実際に、かなりの技術を持った方々はいたのですが、現状でそれで食べていけないのでなくて、かといって、公演事業に関して、待ったが効かない。しかも、失敗は許されない、ということもあって、一応お手伝いはいただける状態ではあるが、団体としてそれを継続していくのは難しいということで、無くなった団体が一つです。もう一つは、アートプロデュース集団、我々は企画をやっていますが、住民の方々に企画集団を作ろうということで、これも5～6年続いたのですが、参加されている方々の趣向というのは、全く方向が違います。私は〇〇が好き、私は〇〇が好き、こういったものを年に数回企画してやってもらうというのは無理です。年に1本、取れなかつたりするわけですので、これを制作するにも、かなりの時間がかかります。そこにいろいろな趣向を持たれている方々を器の中に入れて、進めるといのは、なかなか難しい状況が三年目から生まれまして、結果的に代表者が支えきれないことで、解散という流れになりました。今、そこに関わっていた方々は、まちづくり系のプログラムに独自に活動しています。そのような経緯があります。</p>
佐山委員	<p>住民主体のグループは、継続することが大切ですが、生まれ変わる、スクラップアンドビルドという考えを、どこかに入れていかないと、後で、できなくなったから別の問題に発展しないような配慮が必要だと思います。</p>
玉淵館長	<p>一言付け加えていただきますと、ウインドアンサンブルをずっと担当してきて、実は、ウインドアンサンブルの中でもたくさん問題がありまして、ここを設立した当初の方々というのは、ちょうど30代から40代で、今は50代、60代を迎えて、もはやベテランの方々は70代です。そこに若い人が入って来ると、昔の音楽性と今の音楽性というのは違って、音楽の趣向はかなり変わっています。かなりばらつきが出てきています。考え方や価値観も違って。そういう中で音楽を作っていくということで、これに対してすごく価値があるか、ないかと、捉えていたところがあり、一つの器には収まらない、納めていくことはかなり難しい。先ほどおっしゃっていたスクラップアンドビルドの考え方は必要だと思います。ウインドアンサンブルにしてみれば、新しいアンサンブルを作っていくと同時に、年配者を募って、平日の日中であれば、平土間ホールは結構空いているので、そういうところで活動できれば、先ほどの活動の中に音楽部を作って活動するとか、いろんなスクラップアンドビルドの考え方があると思います。</p>
鈴木委員	<p>鑑賞事業の中の中学生の招待事業ですが、事業内容の中にワークショップを絡めて実施するとありますが、実際にステージ上に挙がることもあり得るでしょうか？</p>
玉淵館長	<p>全員は無理ですが、この前やったコンサートでは、むしろ日本人が考えるような感覚ではなくて、挙がりたい人は挙がって、というので、半分、悪ふざけではあるのですが、これがファンファーレレチョカリーアのメンバーからすれば、とても新鮮で日本の子供たちが一緒にステージに挙がるというのは、本当に素晴らしい体験をさせていただいたということも言っていて、逆に変な気持ちではなくて、良い感じで皆さん盛り上がり、1、2階席オールスタンディングでした。その中に手拍子で参加できるワークショップとか、ワークショップに関わるやり方というのは、出演者や招聘する方で工夫して、企画しなければなりません。ワークショップというのは、ただ観る、聴くのではなく、参加するという意味合いで使っています。これはなるべく入れていきたいと思っています。</p>
(質 疑)	<p><質疑なし></p>

1 0. 次回教育委員会定例会の日程について

船迫教育長 令和2年3月23日午前10時から、次回の定例会を実施いたします。

1 1. その他

(1) 令和元年度仙南地域広域行政事務組合教育費補正予算(第2号)について
山田主査より別紙資料3にてご説明申し上げます。

(質 疑) <質疑なし>

(2) 令和元年度仙南地域広域行政事務組合仙南芸術文化センター特別会計補正予算(第2号)について
渡部係長より別紙資料4にてご説明申し上げます。

(質 疑) <質疑なし>

(3) 令和2年度仙南地域広域行政事務組合教育費当初予算(案)について
山田主査より別紙資料5にてご説明申し上げます。

(質 疑) <質疑なし>

(4) 令和2年度仙南地域広域行政事務組合仙南芸術文化センター特別会計当初予算(案)について
渡部係長より別紙資料6にてご説明申し上げます。

(質 疑) <質疑なし>

(5) 仙南ふるさとC-M(コミュニティメディア)グランプリ(第42回仙南地区自作視聴覚教材発表会)について
黒澤主幹より別紙にてご説明申し上げます。

(質 疑) <質疑なし>

(6) AZ9ジュニア・アクターズ第27回公演について
若林主事より別紙にてご説明申し上げます。

(質 疑) <質疑なし>

1 2. 閉 会 午後6時40分

上記の会議の顛末を記録し、その内容が真正であることを証するためにここに署名する。

令和元年12月4日

教育長

署名委員